

## 連合静岡アクション3、2集会

3月2日 春も近づく快晴の空の下、静岡市葵区の常磐公園において開催され、東海地区本部静岡支部組合員が参加しました。

「短時間労働者、派遣、労働組合の有無に関わらず、すべての働く人に対して持続的な賃上げが波及できるよう社会全体に訴えかけよう！」をスローガンとし、主催者である角山会長と白戸会長代理の挨拶では、「近頃の物価上昇により労働者の生活は年々苦しくなっている。早期に満額回答の業種もあるが、この波を中小企業まで持っていくことが大切だ。現在、労働組合の組織は約2割弱しかなく、残りの8割の労働者が交渉の場がない状態にあり、全ての働く仲間が安定安心した生活ができる社会を目指していこう！」と力強く述べられました。

ステージアピールでは、代表4名の方が発表され、連合静岡副会長山田さんから、『男女格差は以前よりは改善されたが、まだまだ納得できる状態ではない。静岡県における女性の賃金は全国平均よりも低く、性別による差別は絶対にあってはならない』と現状を説明され、「賃金において、男女格差をつけることは決して許されるものではない」と強く思い知らされました。

集会アピール後、デモ行進では、静岡市内の繁華街「常磐公園→青葉公園→呉服町通り→葵タワー」と周り、今集会を無事に終了しました。

